

第22次調査の概要

いつ（調査期間）

平成18(2006)年8月21日～25日

だれが（調査した人）

赤坂遺跡調査団

調査概要

所在地 神奈川県三浦市初声町三戸字ハタ281番
調査面積 67㎡
調査原因 特別高圧線鉄塔建て替工事に伴う調査
主な遺構 溝2条 ピット
主な遺物 弥生土器・礫
特記事項

検出された2つの溝は後世において削土されており、出土遺物はかなり摩耗した微細な土器片のみであるが、1つの溝より壺形土器の口縁部がみられることからこの溝は弥生後期の久ヶ原期に構築されたと考えられる。他の溝は時期を示す土器がなく不明であるが、前記の溝との新旧関係から古い久ヶ原期の時期と思われる。(参考文献：『神奈川県三浦市赤坂遺跡 三戸特別高圧送電線鉄塔建て替工事に伴う第22次調査地点の調査報告・2007年1月』)

どこを（調査場所）



赤線は平成23(2011)年3月8日に国指定された範囲



検出された2つの溝(出典：『神奈川県三浦市赤坂遺跡 三戸特別高圧送電線鉄塔建て替工事に伴う第22次調査地点の調査報告・2007年1月』)